※事務局記入欄

|  |  |
| --- | --- |
| 受付日 | 年　月　日 |
| 受付番号 |  |

「きぼう」利用マウス特定解析課題研究募集

提案書

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構

有人宇宙技術部門

きぼう利用センター長　殿

研究代表者

所属機関＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

部署＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

　　　　　フリガナ

役職名・氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2020年度「きぼう」利用マウス特定解析課題研究募集に以下の内容にて申し込みます。

|  |  |
| --- | --- |
| テーマ名(和文) |  |
| キーワード |  |

（□にチェックを入れてください）

|  |
| --- |
| 提供希望   * 映像データ * 精子 * 両方（映像データと精子） |
| JAXAからの選定結果の通知時に、評価コメントの通知を希望しますか。   * 希望する * 希望しない   なお、上記に係わらず採択者には評価コメントを通知します。また、不採択者には上記記載のない場合は、評価コメントの通知は行いません。 |
| □　　「きぼう」利用実験を広くアピールするため、テーマ採択決定後は、「機関名・提案者名・テーマ名」をJAXAホームページ等で公開することを、了承します。 |
| * 研究代表者および研究分担者は、所属機関の動物実験委員会等が主催する動物実験にかかる倫理講習などを受講済みあるいは受講予定であり、提案テーマが採択された場合は、受講証・修了証などの写しをJAXAへ提出します。 |
| * 当該募集の募集案内及び共同研究契約書一式に記載の条件を十分に理解し、同意したうえで、本提案書を提出します。   　　　　　　　　2020年　　月　　日 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研究体制  分担者欄が不足の場合は追加ください。 | 研究代表者 | 所属機関/部署 |  |
| 住所 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 氏名（英文表記） |  |
| 役職（英文表記） |  |
| 所属機関/部署  （英文表記） |  |
| 国籍 |  |
| 電話 |  |
| E-mailアドレス |  |
| 動物安全講習の受講(直近) | 年月日：  主催： |
| 研究分担者1 | 所属機関/部署 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| E-mailアドレス |  |
| 動物安全講習の受講(直近) | 年月日：  主催： |
| 分担概要 |  |
| 研究分担者2 | 所属機関/部署 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| E-mailアドレス |  |
| 動物安全講習の受講(直近) | 年月日：  主催： |
| 分担概要 |  |
| 研究分担者3 | 所属機関/部署 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| E-mailアドレス |  |
| 動物安全講習の受講(直近) | 年月日：  主催： |
| 分担概要 |  |
|  | 研究分担者4 | 所属機関/部署 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| E-mailアドレス |  |
| 動物安全講習の受講(直近) | 年月日：  主催： |
| 分担概要 |  |
| 研究代表者の所属機関における共同研究契約  契約担当者 | | 部署・役職 |  |
| 氏名 |  |
| E-mailアドレス |  |
| 電話 |  |

|  |
| --- |
|  |
| 提案研究の概要　（200字程度）  （研究の目的、内容、成果の活用等について概要を記載ください。） |
|  |
| 現在の研究状況　（400字程度）  （研究の背景や実績、国内外の関連研究の最新状況を踏まえて、現在の研究状況・課題を記載して下さい。） |
|  |
| 一次選考採択者への提供物での解析の目的及び解析計画  (400字程度)  （一次選考採択者へ提供される一部の映像データ及び一部の精子サンプルを利用した解析目的及び解析計画を記載ください。） |
|  |
| 研究の意義・目的及び解析計画　（400字程度）  （研究の目的、目標達成のための課題解決方法・工程について、明確に記載ください。  類似または競合する研究・技術と比べて、提案研究にどのような特色や優位性があるのかが分かるように記載して下さい。） |
|  |
| 研究の実施体制・解析環境　（200字程度）  （研究実施のために必要な人員、解析環境等が準備されていることを明確に記載ください。） |
|  |
| 宇宙実験サンプル・データを用いる必要性　（100字程度）  （宇宙実験サンプル・データを用いることが地上研究あるいは有人宇宙探査に向けた研究のどこにどのように寄与する/必要となるのかを明確に記載して下さい。特に、なぜ地上で実現不可能であるのか、なぜ宇宙実験サンプル・データが必要となるのかが明確になるように記載ください。） |
|  |
| 提案研究の進展によって期待される成果・波及効果　(200字程度)  （本研究の目的が達成された後に有人宇宙探査や社会に与えうる影響および波及効果について記載して下さい。  宇宙での実験サンプルが、地上研究のどの部分に寄与するのか、有人宇宙探査に向けた研究のどの部分に寄与するのかを明確に記載ください。） |
|  |
| 学術論文  （過去10年を目安とし、5報程度まで）  提案内容に関連した、学術論文・特許等について記載して下さい。  ・氏名の下に代表研究者は二重下線、分担研究者は一重下線を引いてください。  ・責任著者の場合は、氏名のあとに「\*」を付加してください。  ・学術論文の場合は雑誌のIFを最後にIF=ｘｘという形で記載ください。IFは最新(2019年度版)を記載ください。  例： Shiba D\* et al. Development of new experimental platform ‘MARS’—Multiple Artificial-gravity Research System—to elucidate the impacts of micro/partial gravity on mice. Sci Rep. 2017 Sep 7;7(1):10837.　（IF=4.011） |
|  |
| 外部競争的資金等解析費獲得状況  （本提案で受領したサンプルの解析等に活用できるものが望ましい。  外部競争的資金については、過去５年間を記載ください。  例、JSTさきがけ「○○」領域、研究題目「○○な手法による原理解明」（2019～2021）、  社内研究経費　約1000千円を確保済み　等） |
|  |

|  |
| --- |
| ●　アンケート  （選考とは関係ありません。次回の募集に向けてご協力をお願いいたします。） |
| 軌道上実験で取得済みのデータやサンプルを活用するアイデア、意見などを、ご自由にご記載ください。  JAXAが過去に実施した実験については、「<https://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/>」を参照ください。 |
|  |